

交通安全ニュースレター

発行：公認 浦和中央自動車教習所

電話：048-878-1141

ホームページも見てね! 浦和中央教習所 **検索**



交通死亡事故ゼロ運動実施中!!

みんなで読んで、悲惨な交通事故を1つでも無くし、事故のない交通社会をつくっていきましょう!



うららちゃん

傾向と

現状知って

事故防止

昨年中の事故統計を

見てみましょー!

昨年の全国での交通事故死者数は4611人で、3年連続で5000人を下回り、252人の減少になりました。

しかし、埼玉県内の交通事故死者数は、207人で前年(平成22年)と比べると、9人の増加になってしまい、全国ワースト3位でした。

今回は、全国や埼玉県の交通事故統計から、どれくらいの事故が発生しているか、どんな違反が事故につながっているか、そして、事故に遭っている年代や多発している時間帯を一緒に見ていきましょう!

一つの交通事故が自分だけではなく、家族にも大きな経済的・精神的なダメージを与えます! 絶対に事故を起こさないように、安全に対する気持ちをしっかりと持ちましょう!



すすむくん

事故の発生件数の実態!

交通事故の死者数だけではなく、交通事故の情勢を判断することはできません! では、全国で発生した交通事故件数や負傷者数を見てみましょう!

《事故発生件数》

69万907件
→46秒に1件

《負傷者数》

85万2094人
→37秒に1人

このように事故発生や負傷者の発生については、かなりの頻度で起きています。が現状なんです。

歩行者と自転車の事故が

とにかく多い!

埼玉県内での交通事故死者数の6割以上(127名)が歩行者や自転車でした。では、どのようすれば良いのでしょうか?

《車の運転者》

- ①安全運転に対する強い気持ちを持つ
- ②優しさと思いやりのある運転をする
- ③転倒や飛び出しに対する危険を予測した運転をする

《歩行者・自転車》

- ①安全へ気持ちを持ち、ルールを守る
- ②急な行動をしない
- ③反射材を活用して自分の存在を知らせる



死亡事故の主な交通違反!

埼玉県内での交通死亡事故の主な違反は次の通りです。しかし、毎年ほぼ同じような内容が原因となっていることから、みんなが傾向をしっかりと理解し、反映させていくことが大切なんです!

- 1 前方不注意(漫然・脇見) →55人(27.3%)
- 2 安全不確認 →28人(13.9%)
- 3 一時不停止 →14人(6.9%)

また、どれもちよつとした注意によって防げるものなので、運転するときに十分気を付けて下さいね!

高齢者の死亡事故が多発しています!

埼玉県内の交通事故死者数のうち、高齢者(65歳以上)が占める割合が、4割以上になっています。昨年は、85人の方が亡くなっています。

車の運転者は、高齢者の方を見かけたら、速度を落としたり、安全な間隔をとるなど、優しい思いやりのある運転をしましょう。

また、高齢者の方は、周り良く見て、無理な行動をしないようにしましょうね!



死亡事故の多い時間帯!

死亡事故が多発している時間帯は、16時から21時で67人の方が亡くなっています。車の運転者は、早めにライトを点け、歩行者などは反射材を活用して、事故防止していきましょう!



各警察署管内の交通事故死者統計(3月末現在)

	累計	増減
浦和	0	0
浦和東	1	1
岩槻	0	0
武南	2	0

- 浦和警察(浦和区・南区)
- 浦和東警察(緑区)
- 岩槻警察(岩槻区)
- 武南警察(東川口周辺)

インストラクターからのひとこと

交通事故は身近で起きています! 道路を使っている全員が、人ごととしてではなく、自分のことと捉え、安全な交通社会にするという意識を持つことが、交通事故を無くすことに繋がっていきます!

みんなで参加意識を持ちましょう!



野田インストラクター

